

# がん検診 ～あなたが受ける検診を確認しましょう～

がん検診は、症状のない方が対象です。症状のある方は、検診ではなく、必ず医療機関を受診し、診断のための適切な検査を受けましょう。

## ステップ1 ➤➤➤ まずは、受けられる「がん検診」を確認してみましょう！あなたの年齢は？

～がん検診には、日程が決まっている「集団検診」と、自分で予約する「医療機関検診」があります～

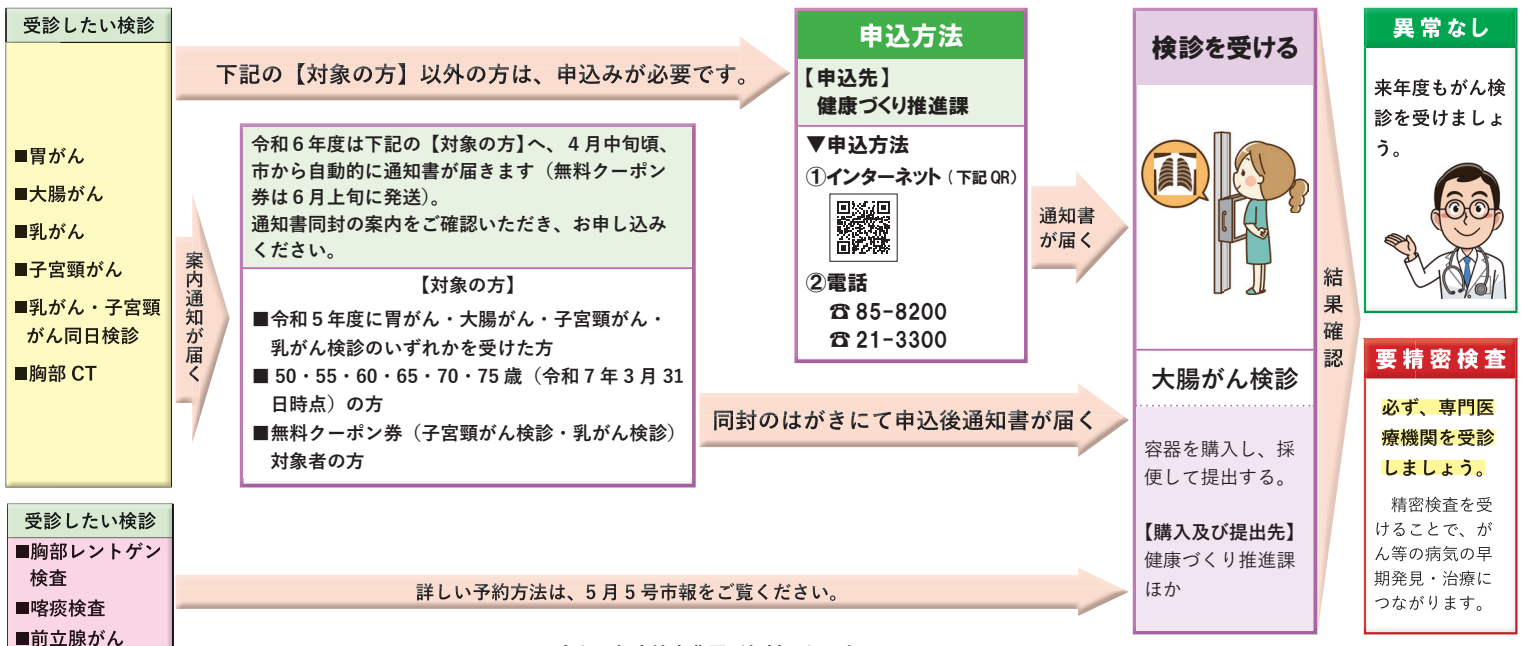
日立市で受けられるがん検診（予約制）				対象年齢は令和7年3月31日時点の年齢		男性			女性					
検診	方法	検査方法など	自己負担金 ( )内は65歳以上	申込期間（令和6年） ※申込方法（P19）をご覧ください		40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳 以上	20 ～ 29 歳	30 ～ 39 歳	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳 以上	
胃がん ・集団検診または 医療機関検診	集団	胃部X線検査（バリウム検査）	1,400円（500円）	4月10日（水）午前9時～7月31日（水）			○	○				○	○	
	医療機関	胃内視鏡検査（胃カメラ検査）・2年に1回	3,200円（1,600円）											
大腸がん	集団	便潜血反応検査（2日分）	500円（200円）	4月10日（水）午前9時～7月31日（水）		○	○	○			○	○	○	
乳がん ・マンモグラフィ 検査は2年に1回	集団	超音波検査	900円（300円）	4月10日（水）午前9時～7月31日（水）		▼子宮頸がん集団申込用 					○	○	○	○
		超音波検査+マンモグラフィ検査 マンモグラフィ検査	1,800円 900円（300円）											
子宮頸がん ・集団検診または 医療機関検診	集団	内診・細胞診（子宮頸部のみ）	1,300円（400円）	6月26日（水）午前9時～6月28日（金） 先着1,100人 ※右記QRまたは電話		▼子宮がん同日申込用 					○	○	○	○
	医療機関	内診・細胞診（子宮頸部のみ） ・医師の指示があった場合のみ子宮体部の検診を実施 頸部 頸部+体部	2,300円（800円） 3,800円（1,200円）											
乳がん・子宮頸 がん同日検診	集団	乳がん検診（超音波検査）+子宮頸がん検診（内診・細胞診）	2,200円	4月24日（水）午前9時～4月26日（金） 先着400人 ※右記QRのみの申込							○	○	○	
		乳がん検診（マンモグラフィ検査+超音波検査）+ 子宮頸がん検診（内診・細胞診）	3,100円											
胸部CT	集団	胸部の断層撮影 ・5年毎の受診をお勧めします	●節目年齢（※1）：1,000円	4月10日（水）午前9時～7月31日（水） 7月8日（月）午前9時～7月19日（金） 先着150人 ※電話のみの申込			○	○					○	
			●節目年齢以外：3,500円			●節目年齢（※1） 50・55・60・65・70・75歳								
胸部レントゲン 検査（結核・ 肺がん検診）	集団	胸部X線間接撮影	無料	詳しい予約方法は、5月5日号市報を ご覧ください。 【注意】 今年度、胸部CT検診を受診する場合は、 胸部レントゲン検査は必要ありません。				△ (65歳 以上)					△ (65 歳以上)	
喀痰検査	集団	痰の検査（細胞診） ・血液がなく、喫煙指数（1日の本数×年数）が600以上の方	1,000円（300円）											
前立腺がん	集団	血液検査（PSA検査）	2,409円 ●節目年齢（※2）の方は、 受診後申請により1,300 円の助成あり	4月10日（水）午前9時～7月31日（水） 7月8日（月）午前9時～7月19日（金） 先着150人 ※電話のみの申込			○	○					○	
			●節目年齢（※2） 50・55・60・65・ 70歳											

\* 各種がん検診については、受診にあたっての注意事項がありますので、市HP（右記QR）などでご確認の上、お申込みください。



## ステップ2 ➤➤➤ 次に、受けたい「がん検診」の申込方法を確認し、申込みをしましょう！

～前年度受診歴や年齢により申込方法が異なります～



▼令和6年度検査費用が無料になる方（①～③の方には個別通知します）

対象年齢（生年月日）	無料となる検診
① 21歳 平成15年4月2日～平成16年4月1日生の女性	子宮頸がん検診（無料クーポン券）
② 41歳 昭和58年4月2日～昭和59年4月1日生の女性	乳がん検診（無料クーポン券）
③ 60歳 昭和39年4月1日～昭和40年3月31日生	大腸がん検診
④ 生活保護受給者の方、ご本人を含む世帯全員が市県民税非課税の方	各種検診によって条件が異なります